

認定調査票の記入のポイント【第1回】

概況調査

概況が太枠からはみ出す場合は、続きを特記番号「000」、(概況続き)の書き出しで記入。

※家族状況 国籍 同居(夫婦のみ) 同居(その他) (家族状況については、左のいずれかにチェックするとともに特記すべき事項を記載)

太枠をはみ出すと読取不可

000 (概況続き) ～～

基本調査・特記項目

(1) チェックは欄内に記入する。

第1群 (身体機能・起居動作)

1-1 麻痺等の有無 (複数回答可) ☒ ない ☐ 左上肢 ☐ 右上肢

1-2 拘縮の有無 (複数回答可) ☒ ない ☐ 肩 ☐ 肘

第1群 (身体機能・起居動作)

1-1 麻痺等の有無 (複数回答可) ☒ ない ☐ 左上肢 ☐ 右上肢

1-2 拘縮の有無 (複数回答可) ☒ ない ☐ 肩 ☐ 肘

(2) 評価の表記や同様の表記に、数字を記入しない。

205 排泄行為に介助はされていない。トイレ誘導の声掛けが必要。2見守りを選択。2-6同様。 数字を記入しない

205 排泄行為に介助はされていない。トイレ誘導の声掛けが必要。「見守り」を選択。排便同様。

(3) 「ない」「できる」「介助されていない」以外を選択した場合は、必ず特記を明記。

304 できない。 具体的な内容がわからない

304 3点確認を行うと正答したが、日頃は直前のこと忘れることが多いと家族より聴取。「できない」を選択。

(4) 介護や行動の頻度は具体的に明記する。

401 食べ物に毒が入っているといい、食事を拒否することがたまにある。 曖昧な表現はしない

401 食べ物に毒が入っているといい、食事を拒否することが週1, 2回ある。